

いながわ

議会 だより

第148号

平成25年(2013年)8月1日
発行:兵庫県猪名川町議会



つめた〜い!
でも、きもちい〜!
(猪名川保育園)

防犯灯をLED化	2
猪名川中学校を大規模改修	4
一般質問 10人が町の考えを聞く	6
追跡 あの質問 その後は	11

防犯灯をLED化

第365回 6月定例会

第365回定例会を6月11日から25日までの15日間開会し、専決処分3件、人事案件1件、補正予算1件、条例制定2件、条例改正2件、規約改正1件、町道認定1件、動産購入2件を審議し、いずれも原案通り承認・同意・可決したほか、請願2件のうち1件を採択、1件を不採択とした。

また、6月16日には今年で12回目となる日曜議会(一般質問)を開催した。(詳細は6~10ページ参照)



紫合地内の通学路に設置されているLEDの防犯灯

補正予算

防犯灯LED照明導入事業

町全域の防犯灯5700基のうち、水銀灯3800基をLED化。現地調査費として797万円。

猪名川中学校大規模改修事業

国の「地域の元氣臨時交付金」を受け、交付金の有効活用を図るため、平成26年度工事予定の本事業に着手。金額は2億5800万円。

人事案件

損害評価会委員

欠員補充に伴う損害評価会委員の選任に同意。畑 広文さん

条例制定

子ども・子育て会議条例

子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し、必要な事項及び施策の実施状況を調査・審議する子ども・子育て会議を設置。

職員の給与の臨時特例に関する条例

国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく国家公務員給与減額支給措置を踏まえ、平成25年7月1日から平成27年10月31日までの間における職員の給与の支給額を減額するため、条例の特例を定める。

討論

職員の給与の臨時特例に関する条例の制定

反対

交付税は本来、目的を決めたものではない。給与引き下げのための交付税削減は法的にも問題。震災復興はしめ地域経済活性化のため国と地方が一丸となってあらゆる努力を結集する必要があることから賛成。

賛成

(賛成12・反対2で可決)

条例改正

福祉医療費の助成に関する条例の一部改正

県の子ども医療費助成制度の改正に準じ、平成25年7月1日より通院医

動産購入

剪定枝等 破碎処理機を購入

平成10年に購入した剪定枝等破碎処理機が老朽化したため新たに購入。金額は1844万円。

小型動力ポンプ付積載車を3台購入

原・杓木・鎌倉の各消防団に配備している小型動力ポンプ付積載車を更新。金額は2237万円。

意見書を提出

「小・中学校における少人数学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書に関する請願

◎請願者

連合川西・猪名川地区連絡会

結果 採択(全会一致)

「意見書」を国へ提出

要旨 将来を担い、社会の基盤作りになる子どもたちへの教育は極めて重要である。ゆたかな教育環境を整備するために、少人数学級を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上を図るとともに、自治体間の格差を生じさせないため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

受理した請願

年金2.5%削減中止を求める請願

◎請願者 全日本年金者組合猪名川支部(付託委員会)生活建設常任委員会

趣旨

年金削減は、高齢者の収入減だけでなく、地域経済に大きな影響を与える。本来、物価スライドは、物価高騰に対して年金の目減りを回避するもの。国への意見書提出を求める。

討論

反対

現在の年金給付額は物価スライドを実施した場合の水準より2.5%高の支給となっており、改正国民年金法が成立している。

賛成

生活必需品の値上げや、増税、社会保険料の増額など高齢者の生活が厳しさを増している今、引き下げる理由はない。

結果 不採択(賛成2・反対13)

補正額

会計	補正額	補正後の総額
一般会計	4億2,501万円	92億1,501万円

補正額を万円単位で表示するため端数処理をしています。そのため、実際の補正額と一致しない場合があります。

お知らせ

25年度 定例会の日程(予定)

*9月定例会

9月11日(第1日)

9月20日(第2日)

9月26日(第3日)

*12月定例会

12月10日~20日

*3月定例会

26年2月25日~3月26日

※議事の都合により変更することがあります。

議案の審議結果 ※全員が賛成の議案は、表示していません。

議案名	議員名														
	池上哲男	石井洋二	加藤郁子	久保宗一	合田共行	下神實千代	下坊辰雄	西谷八郎治	肥爪勝幸	福井澄榮	丸山純	南初男	宮東豊一	安井和広	山田京子
6月定例会 議案第36号	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
6月定例会 請願第1号	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●

○…賛成 ●…反対 ※議長は採決に加わらないため「-」で表示(欠員1人)

(議員名は50音順で表示)

猪名川中学校の大規模改修費に2億5800万円

— 翌年度事業前倒し 総額で3億7500万円 —

総務文教



乾式の洋式トイレに改修される猪名川中学校の和式トイレ

6月12日、6月17日に

委員会を開き、付託された3議案について審査。主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

猪名川中学校の改修工事は、国の緊急の予算措置により計画から前倒しで実施されるが、財源の内訳や全体の事業費は、

25年度限りの措置だが、翌年度事業を前倒しすることで国の補助率が3分の1から2分の1以上となり、町の支出が2億1900万円から1億1300万円となる。事業費として25年度は2億5800万円、26年度は1億1700万円である。

この改修で施設の機能性は向上するのか。また、施工の安全配慮や仮設トイレの設置は。

照明設備のLED化は、照度と反射性の高さから学習環境面での検討課題としている。改修トイレは乾式の洋式トイレに変更する。施工の安全配慮面では、夏季休暇中の実施を中心に、土日と平日の放課後を活用する。仮設トイレは校庭に設置する。

土地利用方針策定業務委託料が200万円減額となった理由は、

より具体的に市街化調整区域の活性化を検討するため、都市計画部門に予算の組み替えを行う

た。 (全会一致で可決) 職員給与の臨時特例に関する条例制定

本条例の施行で減額となる給与総額は、また、それは被災地の復興予算に充てられるのか。

削減額は約5000万円。被災地への復興にかかる予算配分は国が実施するものであり、本町の削減分が直接配分されるものではない。

町長の報酬は減額しないのか。

適時に特別職報酬等審議会を開催してもらい、決定していきたい。

減に伴う、地方公務員の給与削減により地方交付税全体への影響額は。

地方交付税の減額措置分が7854億円、地域の元気づくり推進費として新たに算定される増額措置分が3000億円ある。

(賛成6・反対1で可決) (その他、町立学校給食センター条例の一部改正についても審査し、全会一致で可決)

昨年からの減額されている国家公務員の給与削減

通院医療費助成 中学校3年生まで

6月13日、委員会を開会。付託4議案を審査。主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

Q 土地利用計画策定業務委託料の増額理由と、具体的な内容は。

A 地域の意見を反映させた土地利用計画を策定する。また、市場調査などがバックデータとして必要となるため、資料整理などで100万円の増額となる。

Q 今年度に土地利用計画を策定することだが、実行に移す目途は。

A 新名神高速道路開通を目途に進めていく。

Q 防犯対策費のLED設置実施基準は。

A 町及び国の設置基準をもとに進めたい。今回の事業は、基本的に更新事業なので、既存の防犯灯を更新する。

Q 道路維持修繕補修費で1億5000万円増額だが、算出根拠は。

A アスファルトと碎石の路盤の修繕で1㎡あたり1万円必要なので、2

km程度実施できる。

Q 道路維持補修費が新たに出てきているが、平成22年に出した町道整備基本方針は無くなったのか。

A 町道整備基本方針は町独自に立てていたもので、継続して行う。舗装工事は、今まで補助金が多かったが、今回要望したところ内示があった。町道整備基本方針をもとに調査しながら実施したい。

子ども・子育て会議条例の制定

Q 現行組織におけるこの会議の位置づけは。

A 子ども・子育て会議は幼稚園分野も含まれており、社会福祉審議会では審議できないので、新たに子ども・子育て会議を作った。庶務は福祉課が担当するが、業務については学校教育課も連携して実施する。

福祉医療費の助成に関する条例の一部改正

Q 中学3年生までの引き上げによる経費は。

A 年間230万円程度の新たな負担が生じる。(町道路線の認定も審査。いずれも全会一致で可決)

Q 年金2・5%の削減中止を求める請願を審査(賛成1・反対5で不採択)

5月22日、委員会を開会
継続調査事項農林商工

業・観光の育成にかかる「特産品について」を調査。主な質疑は次のとおり。

Q 特産品の審査会は、どのように行われているか。

A 特産品は原材料の生産地要件・製造地要件で認定している。

こども医療費助成制度のご案内

平成25年7月1日からこども医療費助成制度が、中学校3年生までに拡大されます。(下線部分が変更点です)

区分	現 行	変 更 後
対象者	(外来) 小学校4年生から6年生まで (入院) 小学校4年生から中学校3年生まで (外来のみ)	(外来) 小学校4年生から中学校3年生まで (入院) 小学校4年生から中学校3年生まで (外来のみ)
所得制限	あり(世帯の市町村民税所得割合計額が、235,000円未満の場合対象)	あり(世帯の市町村民税所得割合計額が、235,000円未満の場合対象)
助成額	下記の一部負担金を除く、保険診療分について助成します。	下記の一部負担金を除く、保険診療分について助成します。
一部負担金	外来	2割負担
	入院	一部負担金なし ※償還払いでの助成となります。 (入院では、こども医療費受給者証は使用できません。)
		一部負担金なし ※兵庫県内の医療機関は、医療費受給者証が使用できます。 所得制限を超えている方は、医療費受給者証を発行しないため、今までどおり、償還払いでの助成となります。申請方法は裏面を参照ください。

7月1日からかわるこども医療費助成制度の変更内容



福井 澄栄議員

Q 日生2次開発予定だった土地を里山に

A 今後の町発展につなげたい

日生2次開発を予定していた土地が近い将来本町に寄付されるという。雑木を薪にしたり、軌道に乗ればペレット製造にも結びつくのではないかと整備されてきたら、子どもたちや大人の自然環境教育の場にもなるが。この土地には、住民の悲願でもある3次救命救急病院の誘致を提案してきた。実現できるまで、町内外の方々に本町が推進している「里山づくり」を実践してもらっては。

まちづくり部長 事業者と関係周辺自治会との間で、当時の約束事などの合意が得られた後に、寄付採納手続きを行う。

企画部長 87・8haの広大な山林で造成に多額の費用がいる。民間活力、トップセールスなどでスムーズな土地利用が図れるよう支援し、今後の町発展につなげたい。

地域振興部長 現在隣接地で森林組合が里山オーナー制度、薪山オーナー制度を展開し整備している。寄付されたら誘致を基本に、里山オーナーのフィールドとしても活用していきたい。



中谷中学校の後方に広がる土地（寄付予定地）

トラブルあれこれ

～困ったときはお気軽にご相談を！～

- 架空請求 身に覚えのない請求書が届いては困りませんか？
- 過剰販売 次々に契約させられましたか？解約できますか？
- クーリングオフ 販売途中で不要の買い物を戻してしまいましたが解約できますか？

相談場所 月曜日 日生住民センター
火～金曜日 猪名川町役場

相談時間 10時～12時 / 13時～16時

*月・水・金曜日には専門の相談員による相談です



消費者トラブルが少減・軽減化しています。被害防止のため、お気軽にご相談ください！

相談無料 猪名川町消費生活相談コーナー
072-766-1110

自治会などで回覧されているチラシ



宮東 豊一議員

Q 消費生活相談でのプライバシー保護は

A 専用の個室を設け動線にも配慮

平成23年度より地域振興部内、日生住民センター内に消費生活相談室が開設されたが、相談に訪れる住民のプライバシーに対する配慮は。

地域振興部長 本庁舎内の相談コーナーは、駐車場に最も近い企画協働課後方に専用の個室を設け、住民のプライバシーに配慮した動線設計としている。日生住民センターでも個室を確保している。

総務部長 災害時にはオンラインネットワーク化されることで、どの端末にも対応し、フリースポットが庁舎内に構築される。

Q「ゴミ」の戸別収集の考えは

A ステーション方式での収集を継続する



加藤 郁子議員

塵芥処理費負担の公平性を保つため、「ゴミ」の戸別収集という選択肢はないか。
生活部長 人員や設備などの体制整備に多額の経費がかかるため、現状のステーション方式を継続する。

消防団員には災害時のケガなどに対し災害補償があるが、自主防災



本町のステーション方式



箕面市の戸別収集

組織への保障はあるのか。

消防長 自主防災組織の構成員が人命救助などの

際にケガなどをした場合

「猪名川町消防団等公務

災害補償条例」の適用を

受けることができる。

災害時の避難場所として、

民間施設やお寺・神社に

も協力要請できないか。

総務部長 民間施設など

についても、一時的な避難

所として利用できない

か検討し、防災会議には

かあったうえで、指定して

いきたい。

ヘリポートについて、現

状は。また、ヘリサイン

の考えは。

総務部長 現在ヘリコプ

ターの臨時着陸場適地と

して3カ所を県に届け出

ている。ヘリサインにつ

いては、他市の状況に合

わせ、今後検討したい。

Q 本町ラス指数109.6をどう思うか

A 国家公務員の給与削減によるもの



合田 共行議員

ラス指数(ラスパイレズ指数)とは…

国家公務員の平均給与額を100として地方公務員の給与水準額を算出した指数。

【兵庫県内市町村のラスパイレズ指数:上位10団体】

全国順位	県順位	団体名	ラス指数	参考指数
1	1	芦屋市	113.7	105.1
6	2	西宮市	112.4	103.9
20	3	三田市	111.3	102.9
21	4	伊丹市	111.2	102.8
47	5	川西市	110.5	102.1
57	6	明石市	110.3	101.9
82	7	姫路市	109.8	101.5
92	8	猪名川町	109.6	101.3
110	9	宝塚市	109.5	101.2
154	10	小野市	109.0	100.7

※参考指数は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無い場合とした場合の値。

※順位は県および政令指定都市を除き算出したもの(注)総務省:平成24年地方公務員給与実態調査より(抜粋)

本町のラス指数109.6。6及び国より国家公務員給与削減に準拠した減額要請に対し、本町の考えは。
総務部長 国に準じて給与削減を実施することを考えている。本町職員の給与は一人あたり年収で627万9千円。平成23年の民間給与実態(国税庁調べ)は409万円。
職員給与のレベルをどう捉えているのか。
総務部長 人事院勧告に準じ適切な給与レベルで支給している。
「住居手当の廃止」を過去から何度も申ししたが一向に進んでいない。また、

自宅にかかる住居手当は廃止すると約束され1年を超え、町民の信頼は得られない。近畿二府四県では兵庫県以外は廃止の自治体が多い。期限をきって早急に廃止提案を。
総務部長 国・県は廃止しているが、県内他市の状況や職員の雇用条件維持も重要、また、阪神間各市と同等の給与レベルも必要。引き続き慎重に職員組合と交渉していく。
〈その他の質問〉
 ・人事考課制度について
 ・広域連携によるまちづくりについて



池上 哲男議員

Q TPPから道の駅・農業を守る施策は

A 農薬検疫などで差別化できると考える

農水省も、TPPに参加すれば日本のコメの生産は90%減り、食料自給率は13%になると試算。TPPによる本町農作物への影響額は、また、廃業で景観が崩れる恐れは、**地域振興部長**「影響額の把握は困難。離農があった場合は、農地の集積・農作業委託などで農地として維持していきたい。安い輸入野菜がスーパーに並んだら、農業は続けられるか。道の駅は対抗できるか。また、農薬検疫廃止・BSE緩和・遺伝子組み換えなどから町民の安全を守るか。」



道の駅は生き残れるか

地域振興部長 少なからず影響があり、現在の価格維持が困難となる可能性もあるが、残留農薬検査・栽培日誌明示で安心・安全を守ることで、差別化という販売戦略が出来るのではと考える。
JA、9割の都道府県議会、8割の地方議会、全国町村会が「反対」の意見を上げている。町も意見を上げるべき。
地域振興部長 県・近隣自治体の動向を見て検討したい。参加により実際に影響が出たら、国・県に支援策を要望したい。



園児数が少なくなった公立幼稚園



山田 京子議員

Q 公立幼稚園の定員割れもあるが要因は
 A 私立の特色ある取り組みによるもの

子どもの数が少ない地域は、競争心やコミュニケーションシヨンを養う観点からは問題があるといえる。それらを補う取り組みは、**教育部長**「大きな課題と認識し、スピーチタイムを行うなどをしている。24年度の数字と比較すると、46%ほどの園児が私立幼稚園を選んでいる。」

定員割れの町立幼稚園もあるが、その要因は、**教育部長**「3年保育・延長保育・保護者活動の軽減など、私立の経営努力によるものとみている。特色ある学校・園とはどのようなもので、どう取り組んでいるか。」
教育部長 特化した施策の展開も必要と考え、認定子ども園などの取り組み・幼保連携など幼稚園教育の在り方を検討中。図書館開館から17年が経過し、利用者ニーズも変化している。図書館や中央公民館に、自習室などの設置を図ってはどうか。
教育部長 安全面・防犯面から考えて難しい。現況スペースでは課題も大きいですが、十分調査研究を行い、検討を進めたい。
 〈その他の質問〉
 ・転入・定住支援策の考えは。

Q 町有施設別メンテナンスの現状と課題は

A 順次改修が必要な時期を迎える



丸山 純議員

町有施設を経営資源として捉え、都市再生に向け、長期戦略を考えるファシリティマネジメントの時代。施設に関して隣接市と違う点は何か。

順次改修が必要な時期を迎える。
町有施設の棟数と延べ面積は。

企画部長 公共施設は61施設、延べ面積12万㎡。

企画部長 メンテナンス費用と今後5年の改修費用は。

企画部長 平均維持管理経費はメンテナンス費用・人件費など諸費用を含め約8億円。他に学校教養施設は年間1億5千万円。今後5年の改修費用は調査中。

戸建やマンション開発業者に自治会加入協力を。

地域振興部長 自治会は地域醸成する大切なコミュニティ組織。加入率を上げるため、現在町と自治会が協力し、チラシなどにより啓発している。



リニューアル工事が完了し、綺麗になったイナホール

ひとくちメモ

ファシリティマネジメント

施設資産などを総合的かつ統括的に企画管理・活用する経営活動。

Q マーケティング概念の積極的導入を

A 意識的に取り入れるべきと考える



石井 洋二議員

自治体経営にマーケティング概念と手法の積極的導入の必要があると考えるが、町の考えは。

企画部長 住民のニーズを的確に把握し、意識的に取り入れていくべきであると考えている。

「マネジメントの父」ともいわれる巨匠ドラッカーは、非営利組織の運営で留意すべき点は「強みに集中」することと強調しているが、本町の強みをどのように把握しているか。

企画部長 都市近郊にありながら、豊かな自然が



マーケティング課のある流山市のホームページ

感じられ、快適な住宅地であることと把握している。

強みを生かした、「選択と集中」についてどのように考えるか。

企画部長 その時々において、力を集中すべき政策を見定めていくことが、今後より必要となると考えている。

マーケティング手法の研究、仕組化と強化のため、県立大学など、公的研究機関との連携が必要と考えるが。

企画部長 非常に有用と考えており、検討したい。



下坊 辰雄議員

Q 介護・福祉タクシー利用者に助成しては

A 現状を把握し有用性について検討する

生活部長 高齢者・障がい者などの外出支援として、介護・福祉タクシーの需要は今後高くなってくる。タクシー事業者の所在地は南部地域にあるため、北部地域の人には運賃が高くなり、大きな負担となると認識してい

いつまでも健康で元気で過ごすことは誰もが願っている。長寿の町として町あげでの健診、外出支援として「ふれあいバス」の充実を行っているが、さらに高齢者・障がい者が利用する介護・福祉タクシーへの助成をしては、

地域振興部長 差組紫合線は、上野自治会・猪名川小学校から路線バス・マイクロバスなどを除く大型車両の通行規制の要望を受けた。今後各自治会の要望をまとめ、安全対策検討協議を行い、県公安委員会に要望を行う。

る。外出支援策として介護・福祉タクシー有償運送の利用実態・動向などの現状を把握し、その有用性について検討したい。
差組紫合線・紫合北田原線の安全対策として、大型車両の通行規制は。



大型車両通行規制の要望がある上野地内の道路



未来を担う若者の自立を応援する「若者しごと倶楽部」(新ひょうご子ども未来プランより)



久保 宗一議員

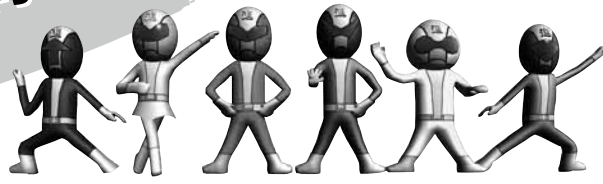
Q 町の若者に対する育成・支援策は

A 計画やネットワークを調査・研究する

子ども・若者育成支援推進法は、市町による子ども・若者計画(29歳以下)の策定を努力義務としているが、本町の対応は。
教育部長 教育、福祉、雇用など様々な分野の専門性を活かし、包括的に支援しなければならぬ。計画策定や支援方策は詳細を多くの部局と協議し調査・研究。

総合的支援を行う青少年問題協議会条例の改正は。
教育部長 関係課での調査・課題の協議が整い、計画を策定した際には、改正や新条例の制定が必要になる。
若者に対する主体的な施策・事業は何か。
教育部長 フリーターなどの若者を支援する具体的な取り組みは十分実施できていない。地域で支援するためのネットワークづくりを調査研究する。
婚活支援の認識や晩婚化非婚化への対応は。
地域振興部長 雇用の非正規化による経済的不安や異性との出会いの機会減少が影響している。まち婚などの取り組みも報告されているが、結婚生活への不安を取り除く公的支援の充実が必要。

いながわ 追跡調査隊 追うレンジャー



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査しました。第22回のミッションは、次の2つの質問のその後です。

子ども救命士の育成を

質問 平成23年9月定例会

小学校高学年を対象に、消防本部の職員が応急手当や心肺蘇生術を教えるカリキュラムを設けてはどうか。

答弁 国の動向を見ながら検討したい

授業に取り入れるには、消防本部の人員整備の必要があり、国の動向を見ながら教育委員会・消防本部と調整し、検討していきたい。

「市民後見人養成講座」の実施を

質問 平成24年12月定例会

親族などによる成年後見の困難者が増加傾向にあり、その担い手を育成することが重要だ。「市民後見人養成講座」の実施を。

答弁 最適な方法で実施したい

認知症高齢者が増加しており、近隣市との合同開催も含め、最適な方法で実施していきたい。

現在

救命入門コースを設置し実施している

平成24年度から救命講習の中に小学校高学年を対象とした「救命入門コース」を開設し、すでに町内3校で授業に導入している。

救命講習の様子



民生児童委員に研修を実施

民生児童委員を対象に研修を行う。今後は状況を見極めつつ、市民後見人の養成に努める。

議会改革検討協議会より

答申書提出

猪名川町議会では議会活動の充実強化のため、平成24年4月より「猪名川町議会改革検討協議会」を設置した。18回にわたる会議・視察研究などを行い、答申書を作成し議長へ提出した。



6月11日 猪名川町役場3階議長室にて

こどもたちの声



沖縄修学旅行川柳

猪名川中学校 三年

徹夜して 調べた方言
使えない

久木野航平

おだやかな 人も変わった
地上戦

菅 葵衣

民泊で 出会った人は
もう家族

和田 侑佳

砂浜で ころんだ僕は
きなこもち

横田 弘樹

さあ帰ろう 一番落ち着く
猪名川に

西川 晶悟

短歌に挑戦!

六瀬中学校 三年

最終回 初勝利まで あと一つ
気持ちをこめて 投げる一球

東山 雅哉

オレンジの 小さな花の きんもくせい
運んでくるよ 秋のおとずれ

中元三賀子

秋風の中 中に舞い散る 葉の色の
赤も黄色も 楽しく踊る

芝 桃華

ひな鳥が 親元はなれて 飛んで行く
いつかのわかれを かんじほほえむ

鬼丸 貞興

仁部壽夫議員が
ご逝去

仁部壽夫議員がご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

今回の「議会だより」が、現議会広報特別委員会最後の編集となります。2年間ご愛読いただき、ありがとうございました。

この2年間、研修も受けて、議案に対する各議員の賛否表掲載や見やすい色使いなど、様々な工夫を重ねてきました。そして、県町議会議長会広報紙コンクール「優秀賞」も受賞することができると、成果も着実に表われてきました。

次号の編集からは新たなメンバーとなりますが、引き続きのご愛読をよろしく願います。

